

PRESS RELEASE

2026 年 9 月 9 日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、企業の生成AI活用に必要な基盤構築・運用を包括的に支援する **「IIJ AI活用支援ソリューション」を提供開始**

-- 現場主導の生成AI活用に適した「with Dify」と、開発・運用をIIJに任せられる「スターター」を提供 --

当社は、企業における生成 AI の導入から業務活用、運用・定着までを支援する「IIJ AI 活用支援ソリューション」を、本日より提供開始いたします。

本ソリューションでは、お客様の AI 活用の進め方や社内体制に応じて、「IIJ AI 活用支援ソリューション with Dify」と「IIJ AI 活用支援ソリューション/スターター」の 2 つのメニューを提供します。いずれのメニューも、AI アプリの開発・利用に必要な基本機能を備えたアプリケーション基盤を、お客様ごとに構築します。「with Dify」は、お客様の現場担当者が、自らの業務に応じた AI アプリを作成し、各部門が主体となって生成 AI 活用を推進するためのメニューです。「スターター」は、IIJ が開発した業務向けの AI 機能を提供するほか、お客様の要望に応じた AI アプリや AI エージェントの個別開発にも対応するメニューです。また、AI 活用の企画から業務への導入、運用・定着までを伴走型で支援します。

■背景

生成 AI の業務活用が広がる一方、企業での導入にあたっては、セキュリティや利用管理、AI が参照する社内データの整備、AI に関する人材・知見の不足などが課題となっています。また、対象業務や推進体制が定まらず、AI 環境を導入しても、組織的な活用や業務への定着が進まないことも課題となっています。こうした課題に対し、IIJ は、セキュリティ、クラウド、データ連携、システムインテグレーションの各分野で培った知見を生かし、お客様ごとの安全な生成 AI 利用環境と、体制や活用段階に応じた導入・運用支援を一体で提供します。

■ソリューションの概要

本ソリューションでは、業務に応じた AI アプリや AI エージェントの開発・利用を支援します。お客様ごとに Microsoft Azure 環境に生成 AI の利用基盤を構築し、認証やアクセス制御など、企業が生成 AI を安全かつ適切に利用するための機能を提供します。

この基盤は、特定の大規模言語モデル(LLM)に依存せず、用途や要件に応じて LLM を選択し、追加・変更できます。また、社内文書や業務データから関連情報を検索し、その情報に基づいて回答を生成する RAG (Retrieval-Augmented Generation: 検索拡張生成)に対応するほか、IIJ のデータ活用関連サービスやお客様の既存システムとの連携にも対応し、利用するデータや業務領域に応じて環境を拡張できます。

■提供メニューと特徴

本ソリューションでは、AI 活用を主導する部門や、AI アプリの開発・運用体制に応じて、以下の 2 つのメニューを提供します。

・IIJ AI 活用支援ソリューション with Dify

ノーコードで AI アプリを開発できるプラットフォーム「Dify」の提供元である株式会社 LangGenius とサービスパートナー契約を締結し、Dify 活用した AI アプリ開発基盤を提供します。現場担当者が画面上の直

感的な操作で、自らの業務要件に合った AI アプリを開発できるため、各部門が主体となって生成 AI の業務活用を進めることができます。

また、本基盤では、ユーザ認証、アプリ単位のアクセス制御、利用ログの記録など、企業が AI アプリを安全かつ適切に利用するための管理機能を提供します。IIJ が Microsoft Azure および Dify 環境の構築・運用保守を行うほか、サンプルアプリの提供や開発者向けのサポートを通じて、お客様による AI アプリの内製化を支援します。

・IIJ AI 活用支援ソリューション/スターター

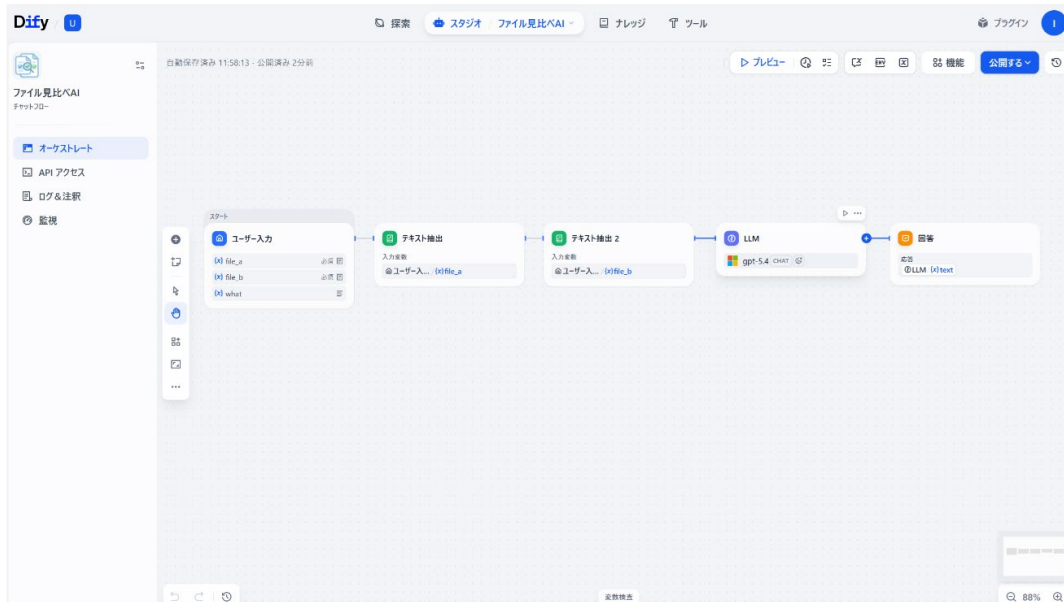
チャットやプレゼンテーション資料の生成、ドキュメントレビューなどの AI 機能を備えた、IIJ 独自開発の生成 AI 利用基盤をお客様ごとに構築します。また、お客様の業務や要望に応じた AI アプリや AI エージェントの個別開発にも対応します。

さらに、AI を活用する業務領域やユースケースの検討から、AI 利用規程・ポリシーの策定、RAG の精度向上、導入後の運用改善まで、お客様の体制や活用段階に応じて支援します。

■利用イメージ

・IIJ AI 活用支援ソリューション with Dify

＜AI アプリ作成画面＞



＜作成した AI アプリの利用画面例＞



・IIJ AI 活用支援ソリューション/スターター ＜AI エージェントの利用画面例＞



■提供価格 個別見積もり

➤ ソリューションの詳細については、以下の Web サイトをご覧ください。
<https://www.ij.ad.jp/biz/ai-utilization>

IIJ では今後も、企業が生成 AI を安全かつ効果的に業務へ取り入れ、継続的に活用できるよう、AI の導入・運用支援を拡充してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 中島、荒井

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp

URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。